

2024 年度 上期

令和 7 年 5 月 22 日

みやぎ生協 福祉活動助成金 助成活動報告書

団体名	広瀬みんなの食堂	
代表者名	遠山 邦夫	
連絡先	TEL: 022-392-0615	E-mail Kunio.3i5@gmail.com
	FAX: 022-392-0615	

1、助成事業報告

助成を受けた事業名	昼食提供事業
事業の目的	老若男女どこの誰もが気軽に参加し、ゲームや食事を通しコミュニケーションを図り、住みよい地域作りに貢献することを目的とする。 さらにみやぎ生協、ふうどばんく東北、などの支援団体のご協力を頂きながら、フードロス軽減の活動に取り組む。
事業の具体的内容	参加定員をこども15名、大人15名の30名として、原則毎月第2、第4日曜日に開催している。 様々なゲームやクイズ遊び、イソップ童話の読み聞かせて楽しみながら昼食を全員で頂き、こどもと大人の会話の交流をしている。

活動の開始から完了までの流れ

- 1 : 開催日 6 日前、スタッフ会議 (内容とレシピの検討)
- 2 : 開催日 2 ~ 3 日前、食材等の買い出し
- 3 : 開催日前日、食事の仕込み、ゲーム、クイズの準備
- 4 : 開催日、9 時半集合食事の仕込み、会場設営
- 5 : 11 時開始、ゲーム、クイズ、懇談開始
- 6 : 12 時昼食
- 7 : 13 時終了、解散、片付け、
- 8 : 14 時反省会、

9:参加人数

開催日	こども	大人	開催日	こども	大人
9/18	11	18	1/12	8	16
10/27	10	17	1/24	9	19
11/10	11	21	2/9	8	19
11/24	10	17	2/23	9	18
12/8	9	16	3/9	10	17
12/20	9	16	総合計	104人	194人

参加者合計 298人

活動の成果と教訓

活動の成果

- 1 : 参加したこども達が挨拶をするようになった。
- 2 : 口コミで地域外の人達の参加が出てきた。
- 3 : 独居高齢者の常連が増えてきた。

教訓

- 1 : 回覧や掲示板への張り出しだけでは人は来ないので、どのような啓もう活動をすべきか学びたい。
- 2 : 子供が求める遊びやゲームを参加者から聞き、それを取り入れる努力をしたい。
- 3 : 高齢者も楽しめる催しも取り入れるべき。

今後の展望など

名前は認知されつつあるが、参加となるとハードルが高い。貧困家庭への救済というイメージが強い面があると思うので払拭に努め、こどもを応援するという点を強調しながら、みんなに愛される食堂を目指す。

2、助成金使途報告書

■ 収入の部

確保した資金内容	金額（円）	備考
福祉活動助成金	50,000	みやぎ生協
利用者負担金	38,800	参加会費 ￥200x194人
団体負担金	12,800	町内会助成金、寄付金
合 計	101,600	

■ 支出の部

費 目	内 容	予算（円）	実支出額
消耗品費		72000	
〃	クリアカップ		220
〃	CDベストアルバムほか		547
〃	カラーコピー		30
〃	カラーコピー		60
〃	カラーコピー		4,200
〃	デジタルプリント		840
〃	シール類		330
〃	コピー		50
〃	コピー		100
〃	プリント		40
〃	コピー		50
〃	コピー		50
〃	スリッパ代		3,493
〃	デジタルプリント		700
〃	カラーコピー		330
〃	アスペン元禄箸		1,568
〃	灯油代 36ℓ		3,600

■ 支出の部

費 目	内 容	予算 (円)	実支出額
消耗品費	プリント		80
〃	無地袋		429
〃	仕切り角皿		770
〃	ガーゼ		360
〃	ビンゴカード		330
〃	プリント		140
〃	カラーコピー		180
〃	駐車料金		450
〃	クリアカップ		220
〃	クリスマスキャップ		1,629
〃	クリアカップ		328
〃	デジタルプリント		630
〃	ポリエチレン手袋		874
〃	海苔パンチ		110
〃	レジ袋		927
〃	除菌ジョイ		821
〃	トランプ		220
〃	しらぬひ		278
〃	調理用エプロン		2,162
〃	クリアカップ		110
〃	デジタルプリント		620
〃	カラーコピー		240
〃	カラーコピー		180
会場費	集会所使用料 ￥2,000x10回	24,000	20,000
合 計		96,000	48,296

助成金の差額 ￥1,704 は返金致します (済)

